

安全報告書  
(自動車部門)

2025年度  
島原鉄道株式会社

お客様をはじめ地域の皆様へ

いつも島鉄バスをご利用いただきありがとうございます。

また、平素より弊社バス事業に対しご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

弊社は、「安全をすべてに優先し、信頼される企業を目指す」を経営理念に掲げ、法令遵守のもと、常に安全輸送並びにサービスの向上に努めております。

この報告書は、道路運送法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について公表するものです。

弊社の安全への取組みについてご理解をいただくとともに、ご意見、ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

島原鉄道株式会社

代表取締役社長 永井 和久

## 1. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

### 安全基本方針

当社の経営理念の第一は、安全な輸送の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、全従業員に周知徹底を図っております。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。
- ④ 事故・災害等が発生した時、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑤ 情報は漏れなく迅速に、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

## 2. 2024年度 安全目標

### ■ 安全目標 『重大事故根絶』

達成すべき項目	具体的な取組み
①車内事故ゼロ	<ul style="list-style-type: none"><li>➡ 車内の安全を確認し、「発車します」の案内を確実に行う。</li><li>➡ ドアを閉め終わるまでは絶対にレバーから指を離さない。</li></ul>
②追突・逆突事故ゼロ	<ul style="list-style-type: none"><li>➡ 安全な速度と十分な車間距離の確保。</li><li>➡ 左右のバックミラーとバックアイを確認しながら、ゆっくりと後退する。</li></ul>
③ 有責事故発生件数 10件以下	<ul style="list-style-type: none"><li>➡ 基本動作を遵守し、ゆとりを持った運行に努める。</li></ul>
④車庫別燃料消費率の年間目標 達成	<ul style="list-style-type: none"><li>➡ 停車位置 100m手前からアクセルを離し、惰力を活用する。</li><li>➡ デジタコデータによる個別指導の継続。</li></ul>
⑤ 路上故障発生件数 5件以下	<ul style="list-style-type: none"><li>➡ 確実な点検と計画整備により、路上故障を予防し、快適性の向上に努める。</li></ul>

## 3. 安全目標に対する具体的な実行施策

- ① 安全目標を各職場へ掲示
  - ➡ 2024年の安全目標を各職場へ掲示し、意識向上と周知徹底を図った。
- ② 自動車部会の開催（毎月1回）
  - ➡ 本社管理者と現場所属長、運行管理者が出席し、1ヶ月毎の実績報告 及び 安全に関する内容を含め情報の共有を図った。
- ③ 事故防止会議の開催（毎月）
  - ➡ 営業所長、運行管理者、運転士において毎月事故防止会議を開催し、自動車部会における情報、取組などの周知徹底を図った。
- ④ 月次重点項目の策定
  - ➡ 点呼簿、乗務記録表に重点項目を記載し、内容の周知と意識向上を図った。
  - ➡ 点呼時に重点項目を唱和させ、実施事項の徹底を指示した。

⑤ 交通安全運動等の推進

① 春の全国交通安全運動

実施期間 2024. 5. 11 ～ 2024. 5. 20

実施内容 管理職による職場巡回・点呼立会い・日常点検立会いの実施、車内事故防止のための指導強化、懸垂幕の掲出、交通安全リボンの着用

② 夏の交通安全週間

実施期間 2024. 7. 14～ 2024. 7. 20

実施内容 管理職による職場巡回・点呼立会い・日常点検立会いの実施、懸垂幕の掲出、交通安全リボンの着用

③ 秋の全国交通安全運動

実施期間 2024. 9. 21 ～ 2024. 9. 30

実施内容 管理職による職場巡回・点呼立会い・日常点検立会いの実施、添乗指導・街頭指導の実施、早目のヘッドライト点灯の指示、懸垂幕の掲出、交通安全リボンの着用

④ 年末年始の輸送等に関する安全総点検

実施期間 2024. 12. 10 ～ 2025. 1. 10

実施内容 車両の安全対策の推進（運行前・運行後点検の確実な実施）、車内事故防止、子供・高齢者への交通事故防止、防衛運転の徹底、飲酒運転の根絶、懸垂幕の掲出、ゼロ旗の掲出、交通安全リボンの着用

⑤ 年末の交通安全県民運動

実施期間 2024. 12. 13 ～ 2024. 12. 22

実施内容 管理職による職場巡回・点呼立会い・日常点検立会いの実施、添乗指導・街頭指導の実施、飲酒運転の根絶、歩行者の道路横断時 及び 高齢運転者の交通事故防止、懸垂幕の掲出、交通安全リボンの着用

⑥ 緊急事態発生時における対応 及び 事故防止訓練の実施

実施日 2025.2.24

参加者 40名

訓練内容 高速道路上で緊急停車（車両故障）に対する対応訓練  
バスジャック対応訓練、  
事故防止・非常口開閉訓練

- ・タイヤチェーンの装着の仕方、非常口の開閉の仕方
- ・走行時・停車時の車間距離の目安、オーバーハングの確認



#### 4. 事故発生状況

① 安全目標に対する達成状況

2024年 安全目標	達成状況
重大事故根絶	0件
車内事故ゼロ	1件
追突・逆突事故ゼロ	3件
有責事故発生件数10件以下	13件
車庫別燃費目標比 100%超	96.7%~109.7%
路上故障発生件数5件以下	11件

② 2024年度 責任事故発生件数

(1) 月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度	1	0	2	3	1	0	2	0	0	2	0	0	11
2023年度	0	2	2	1	0	1	0	0	0	2	0	1	9
増減	1	△2	0	2	1	△1	2	0	0	0	0	△1	2

(2) 種別

	正面	追突	接触	逆突	車内	ドア	車外人傷	物件	他	計
2024年度	2	0	2	3	0	1	1	2	0	11
2023年度	0	0	3	2	0	1	1	2	0	9
増減	2	0	△1	1	0	0	0	0	0	2

③ 2024年度 路上故障発生件数

(1) 月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度	1	0	1	1	3	1	0	0	2	3	1	0	13
2023年度	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4
増減	1	△1	0	1	3	1	0	0	1	3	0	0	9

(2) 種別

	エンジン	伝導	操行	走行	制動	車台	緩衝	車体	電装	計
2024年度	7	1	0	1	0	0	1	0	3	13
2023年度	1	1	0	0	0	0	0	1	1	4
増減	6	0	0	1	0	0	1	△1	2	9

- ➡ 重大事故については、0件を達成した。
- ➡ 車内事故（ドア挟みを含む）1件発生し、0件を達成できなかった。
- ➡ 後退時の物件事故（逆突事故）3件発生し、0件を達成できなかった。
- ➡ 有責事故全体では、11件発生し、目標を達成できなかった。
- ➡ 車庫別燃料消費率については、車庫別では96.7%～109.7%となり、目標を達成できない車庫があった。
- ➡ 路上故障については、13件発生し、目標を達成できなかった。

## 5. 2025 年度 安全目標

### ■ 安全目標 『重大事故根絶』

達成すべき項目	具体的な取組み
① 車内事故ゼロ	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 発車時は、ミラーで車内の安全確認を行い、「発車します」の案内後、ゆるやかに出発する。</li> <li>☞ 停車時は、「ドアが開いてからお立ち下さい」案内の徹底。</li> <li>☞ ドア操作時は、ドアが完全に閉まるまでは、ミラー等で確認、操作レバーから指を離さない。</li> </ul>
② 追突・逆突事故ゼロ	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 適切な車間距離(3秒車間)の徹底。</li> <li>☞ 脇見・漫然運転の撲滅。</li> <li>☞ 後退時は、バックミラーやバックアイカメラにより安全を確認した後に動き出す。</li> </ul>
③ 有責事故発生件数 10 件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 危険を予測した防衛運転、ゆとりを持った運転の実施。</li> <li>☞ だろろ運転の撲滅。</li> </ul>
④ 車庫別燃料消費率の年間目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 急加速、急減速を抑えた定速走行の実施。</li> <li>☞ デジタコデータを活用した個人指導の継続。</li> </ul>
⑤ 路上故障発生件数 10 件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 確実な点検と予防整備の実施により、路上故障を削減し運行の安全性、確実性を向上させる。</li> </ul>

※ 昨年同様『重大事故根絶』を安全目標とする。また「達成すべき項目」を策定し、目標達成に向けた取組みを継続的に実行する。

#### ① 車内事故ゼロ

- ☞ 車内事故の約半数は発進時に発生していることを踏まえ、お客様が完全に着座したか又は手すり等に掴まっているかをミラーで確認し、車内案内を活用して未然に事故を防止する。
- ☞ ドア扱いの基本動作を遵守し、安全確認を確実に行う。

#### ② 追突・逆突事故ゼロ

- ☞ 法定速度を遵守することはもちろん、道路状況や気象状況に応じた走行を行う。
- ☞ 後退時は、バックカメラ・サイドミラーを十分活用し、少しでも不安を感じたらバスを降り、目視による確認を行う。

#### ③ 有責事故発生件数 10 件以下

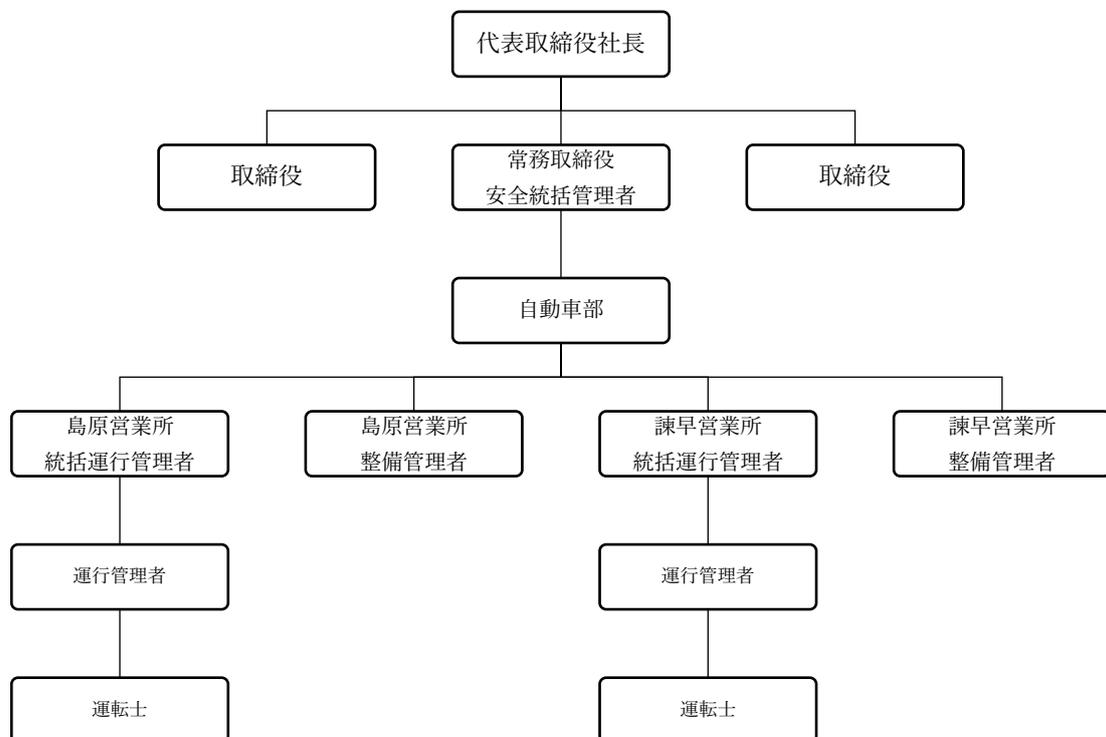
- ☞ 基本動作を遵守し、ゆとりを持った運転を行い、急発進や急加速、急減速、急ハンド

ルは絶対にしない。

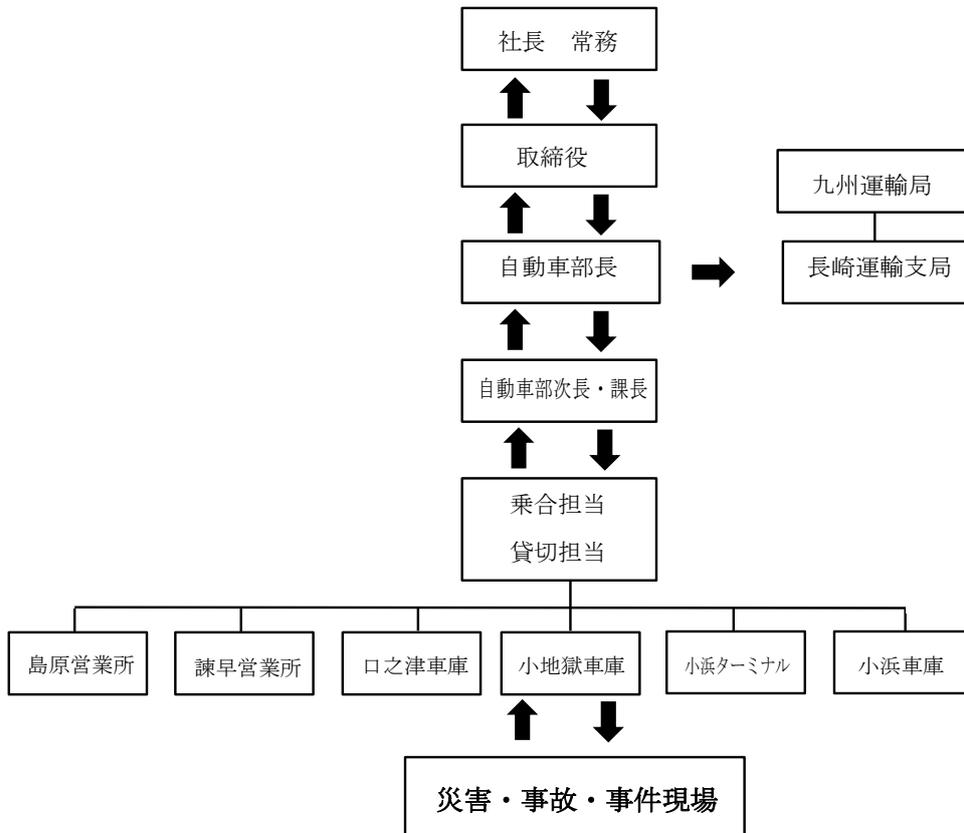
- ④ 車庫別燃料消費率の年間目標達成
  - 急加速、急減速を抑えて、効率的な運転を行う。
  - デジタコデータを活用した個別指導を継続し、車庫別燃料消費率の年間目標の達成を目指す。
- ⑤ 路上故障発生件数 10 件以下
  - 所定の点検項目に沿って始終業点検を確実に実施し、車両に異常を感じたら速やかに管理者へ報告する。また、管理者は報告内容に対して、迅速かつ適切な対応を講ずる。
- ⑥ その他
  - 運転者の年間教育計画を作成し、初任運転者研修、適齢運転者研修、現任運転者研修を通じて関係法令の遵守、事故事例等を用いた教育を確実に実施する。

## 6. 安全管理体制と輸送の安全に係る情報伝達体制

### 【安全管理体制】



【緊急時並びに事故発生時、事件発生時の報告連絡図】



## 7. 輸送の安全に関する教育及び研修計画

- ① 事故防止会議・・・年3回以上の実施
- ② 緊急時対応訓練・・・年1回以上の実施
- ③ 運転技能向上訓練・・・年1回以上の実施

## 8. 輸送の安全に関する内部監査結果 ならびに 当該結果に基づいて講じた措置内容

安全管理体制が効果的に機能しているか等、運輸安全マネジメントの実施状況を確認するため、監査規程に基づき、安全統括管理者を対象に内部監査を実施しました。運輸安全マネジメント報告書・内部監査報告書に基づき、改善事項を各部署へフィードバックし、更なる安全管理体制の強化について促しました。

なお、監査において指摘された不適合内容はありませんでした。

## 9. 安全管理規程

当社ホームページ掲載の「安全管理規程」をご参照下さい。

## 10. 安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者は、旅客自動車運送事業運輸規則第 47 条の 5 の要件を満たし、九州運輸局長崎運輸支局への届出を行っています。

氏名 山中 剛  
役職 常務取締役

## 11. 行政処分後の改善状況

過去 1 年間で行政処分はありません。

## 12. 安全報告書へのご意見に対するご連絡先

島原鉄道株式会社 自動車部  
TEL 0957-62-2234 FAX 0957-63-5712  
E-mail : [info@shimatetsu.co.jp](mailto:info@shimatetsu.co.jp)  
◇ 月～金 9時00分～17時00分（祝日を除く）

以上